

## 運営校企画のご案内

### 社会教育実習の学び

—学生・職員・教員のラウンドテーブル—

社会教育実習は、学生を現場に送り出す授業です。明治大学で、毎年実習を積み重ねてきて、実習は、実習生・現場の職員・大学教員の三者が、実践を経験し「学習」の意味を確かめあう過程ではないかと考えるようになりました。このように、現場の学習・実践と大学における学びを相互に照らし出すような認識の交流について、ショーンは「鏡の間」という言葉を使っています。

今回、運営校企画として、社会教育実習についての情報交流を企画しました。学会員（教員）・学生・卒業生・実習先の職員など、異なる立場や経験から、小グループに分かれて交流するラウンドテーブルを呼び掛けます。みなさんのご参加をお待ちしています。

2021年9月11日(土) 15:30~18:00

オンライン(ZOOM)開催

学生・職員・教員のみなさんの  
参加をお待ちしています。

会員・非会員とも、

下記学会 HP から事前の申し込みが必要です。

<https://www.jssace.jp/conference>

学生は、参加費はかかりません。

問い合わせ：明治大学社会教育主事課程 [shakyo@meiji.ac.jp](mailto:shakyo@meiji.ac.jp)

実習報告を掲載した「明治大学社会教育主事課程年報」をご希望の方にお送りします。

上記アドレスにご連絡ください。